

北九州ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業
平成27年度 環境モニタリング調査結果

中間貯蔵・環境安全事業株式会社
北九州PCB処理事業所

<周辺環境>

要素	調査地点 ^(注1)	調査項目	単位	測定結果				年平均	頻度	(参考) 環境基準値等
				5月	8月	11月	2月			
大気	敷地南西端	PCB	mg/m3	0.00000023	0.00000016	---	0.000000077	0.00000016	1年に4回	0.0005以下
		ダイオキシン類	pg-TEQ/m3	0.023	0.015	---	0.041	0.026		0.6以下
		ベンゼン	mg/m3	0.0011	0.0004	---	0.0038	0.0018		0.012以下
水質 (海水)	雨水洞海湾出口沖	PCB	mg/L	定量下限値未満 ^(注2)	定量下限値未満 ^(注2)	定量下限値未満 ^(注2)	定量下限値未満 ^(注2)	定量下限値未満 ^(注2)	1年に2回 (自主的に4回)	検出されないこと
		ダイオキシン類	pg-TEQ/L	0.064	0.066	0.075	0.064	0.067		1以下
地下水	雨水敷地出口付近	PCB	mg/L				定量下限値未満 ^(注2)		1年に1回	検出されないこと
		ダイオキシン類	pg-TEQ/L				0.060			1以下
土壌	雨水敷地出口付近	PCB	mg/L				定量下限値未満 ^(注2)		1年に1回	検出されないこと
		ダイオキシン類	pg-TEQ/g				1.3			1000以下
底質	雨水洞海湾出口沖	PCB	(成分)	mg/kg				定量下限値未満 ^(注3)	1年に1回	—
			(溶出)	mg/L				定量下限値未満 ^(注2)		—
		ダイオキシン類	pg-TEQ/g				11			150以下
生物 ^(注4)	雨水洞海湾出口沖	PCB	pg/g-wet				9,800		1年に1回	—
		ダイオキシン類	pg-TEQ/g-wet				0.35			—

(注1:調査地点は添付2に示す)

(注2:定量下限値は0.0005mg/L)

(注3:定量下限値は0.05mg/kg)

(注4:調査対象はカメノテ)

※1. 施設停止のため、計画回数を実施していない項目がある。

北九州ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業

平成27年度 環境モニタリング調査結果

中間貯蔵・環境安全事業株式会社

北九州PCB処理事業所

<排出源>

要素	調査地点 ^(注5)		調査項目	単位	測定結果				頻度	管理目標値
					5月	7月	11月	2月		
排気 (1期)	洗浄排気1	1G1	PCB	mg/m ³ N	0.000011	0.00008	----	----	1年に4回	0.005以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	/	0.00017	/	----	1年に2回	0.08以下
	洗浄排気2	1G2	PCB	mg/m ³ N	定量下限値未満 ^(注6)	定量下限値未満 ^(注6)	----	----	1年に4回	0.005以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	/	0.000026	/	----	1年に2回	0.08以下
	液処理系排気1	1G4	PCB	mg/m ³ N	0.000048	0.00001	----	----	1年に4回	0.005以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	/	0.0061	/	----	1年に2回	0.08以下
			ベンゼン	mg/m ³ N	/	定量下限値未満 ^(注7)	/	----		45以下
	液処理系排気2	1G5	PCB	mg/m ³ N	定量下限値未満 ^(注6)	定量下限値未満 ^(注6)	----	----	1年に4回	0.005以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	/	0.0000013	/	----	1年に2回	0.08以下
			ベンゼン	mg/m ³ N	/	定量下限値未満 ^(注7)	/	----		45以下
	換気	1G6	PCB	mg/m ³ N	0.000038	定量下限値未満 ^(注6)	----	----	1年に4回	0.005以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	/	0.000036	/	----	1年に2回	0.08以下
			ベンゼン	mg/m ³ N	/	定量下限値未満 ^(注7)	/	----		45以下
	分析室排気	1G7	PCB	mg/m ³ N	定量下限値未満 ^(注6)	定量下限値未満 ^(注6)	----	定量下限値未満 ^(注6)	1年に4回	0.005以下
ダイオキシン類			ng-TEQ/m ³ N	/	0.00000033	/	0.0000006	1年に2回	0.08以下	

(注5: 調査地点は添付2及び3-1に示す)

(注6: 定量下限値は0.00001mg/m³N)

(注7: 定量下限値は1mg/m³N)

※1. 施設停止のため、計画回数を実施していない項目がある。

北九州ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業
平成27年度 環境モニタリング調査結果(その2)

中間貯蔵・環境安全事業株式会社
北九州PCB処理事業所

<排出源>

要素	調査地点 ^(注5)	調査項目	単位	測定結果						頻度	管理目標値		
				4月	7月(プラスマは6月)	8~9月	9月	2月	3月(プラスマ他)			3月(プラスマ)	
排気 (2期)	特殊解体排気	2G1	PCB	mg/m ³ N	定量下限値未満 ^(注6)		定量下限値未満 ^(注6)	定量下限値未満 ^(注6)		定量下限値未満 ^(注6)		1年に4回	0.005以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N			0.00000036			0.00000012		1年に2回	0.08以下
	中間処理排気	2G2	PCB	mg/m ³ N	0.000099		定量下限値未満 ^(注6)	定量下限値未満 ^(注6)				1年に4回	0.005以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N			0.000091					1年に2回	0.08以下
	真空加熱分離系排気	2G3	PCB	mg/m ³ N	定量下限値未満 ^(注6)		定量下限値未満 ^(注6)	定量下限値未満 ^(注6)				1年に4回	0.005以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N			0.00000018					1年に2回	0.08以下
			ベンゼン	mg/m ³ N		12							45以下
	液処理系排気1	2G4	PCB	mg/m ³ N	定量下限値未満 ^(注6)		定量下限値未満 ^(注6)	定量下限値未満 ^(注6)				1年に4回	0.005以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N			0.00000041					1年に2回	0.08以下
			ベンゼン	mg/m ³ N		定量下限値未満 ^(注7)							45以下
	液処理系排気2	2G5	PCB	mg/m ³ N	定量下限値未満 ^(注6)		定量下限値未満 ^(注6)	定量下限値未満 ^(注6)				1年に4回	0.005以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N			0					1年に2回	0.08以下
			ベンゼン	mg/m ³ N		定量下限値未満 ^(注7)							45以下
	液処理系排気3	2G6	PCB	mg/m ³ N	運転無し	運転無し	運転無し	運転無し	運転無し	運転無し	運転無し	1年に4回	0.005以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	運転無し	運転無し	運転無し	運転無し	運転無し	運転無し	運転無し	1年に2回	0.08以下
	プラズマ排気1	2G7-1	PCB	mg/m ³ N		定量下限値未満 ^(注6)		定量下限値未満 ^(注6)			0.00000012	1年に4回	0.005以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N		0.0000011					0.000054	1年に2回	0.08以下
			硫酸化合物	K値		定量下限値未満 ^(注8)					定量下限値未満 ^(注8)	1年に2回	K値=0.5以下 ^(注11)
			窒素化合物	ppm		22					25	1年に2回	150以下 ^(注11)
			塩化水素	ppm		定量下限値未満 ^(注9)					定量下限値未満 ^(注9)	1年に2回	100以下 ^(注11)
プラズマ排気2	2G7-2	ばいじん	g/m ³ N		定量下限値未満 ^(注10)				定量下限値未満 ^(注10)	定量下限値未満 ^(注10)	1年に2回	0.01以下 ^(注11)	
		PCB	mg/m ³ N		定量下限値未満 ^(注6)		定量下限値未満 ^(注6)		定量下限値未満 ^(注6)	定量下限値未満 ^(注6)	1年に4回	0.005以下	
		ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N		0.00000039				0	0.00000007	1年に2回	0.08以下	
		硫酸化合物	K値		定量下限値未満 ^(注8)				定量下限値未満 ^(注8)	定量下限値未満 ^(注8)	1年に2回	K値=0.5以下 ^(注11)	
		窒素化合物	ppm		30				28	16	1年に2回	150以下 ^(注11)	
換気	2G8	塩化水素	ppm		定量下限値未満 ^(注9)				定量下限値未満 ^(注9)	定量下限値未満 ^(注9)	1年に2回	100以下 ^(注11)	
		ばいじん	g/m ³ N		定量下限値未満 ^(注10)				定量下限値未満 ^(注10)	定量下限値未満 ^(注10)	1年に2回	0.01以下 ^(注11)	
分析室排気	2G9	PCB	mg/m ³ N	定量下限値未満 ^(注6)	---	定量下限値未満 ^(注6)	定量下限値未満 ^(注6)	定量下限値未満 ^(注6)	定量下限値未満 ^(注6)		1年に4回	0.005以下	
		ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N		---	0.00000024			0.00000022		1年に2回	0.08以下	

(注5: 調査地点は添付2及び3-2に示す)

(注6: 定量下限値は0.00001mg/m³N)

(注7: 定量下限値は1mg/m³N)

(注8: 定量下限値はK値=0.0044)

※1. 施設停止のため、計画回数を実施していない項目がある。

(注9: 定量下限値は1ppm)

(注10: 定量下限値は0.001g/Nm³)

(注11: 1時間平均値)

北九州ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業

平成27年度 環境モニタリング調査結果

中間貯蔵・環境安全事業株式会社

北九州PCB処理事業所

<排出源>

要素	調査地点 ^(注1)	調査項目	単位	測定結果		頻度	管理目標値
				8月(雨水は7月)	2月		
排水	下水排水渠	PCB	mg/L	定量下限値未満 ^(注12)	定量下限値未満 ^(注12)	1年に2回	0.003以下
雨水	敷地出口	PCB	mg/L	定量下限値未満 ^(注12)		1年に1回	0.003以下
		ダイオキシン類	pg-TEQ/L	0.34			10以下
悪臭	敷地境界 (風上)	アセトアルデヒド	ppm		定量下限値未満 ^(注13)	1年に1回	0.05以下
		トルエン	ppm		定量下限値未満 ^(注14)		10以下
		キシレン	ppm		定量下限値未満 ^(注15)		1以下
	敷地境界 (風下)	アセトアルデヒド	ppm		定量下限値未満 ^(注13)		0.05以下
		トルエン	ppm		定量下限値未満 ^(注14)		10以下
		キシレン	ppm		定量下限値未満 ^(注15)		1以下
騒音	敷地境界 (北)	騒音レベル	dB(A)		52(48)	1年に1回	70以下 (夜間65以下)
	(南)				62(60)		
	(東)				58(57)		
	(西)				61(59)		

(注1:調査地点は添付2に示す)

(注12: 定量下限値は0.0005mg/L)

(注13: 定量下限値は0.005ppm)

(注14: 定量下限値は1ppm)

(注15: 定量下限値は0.1ppm)